

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	0	
	2	職員の配置数は適切であるか	7	0	0	体調不良で職員が欠勤となった場合は、近所に住んでいる職員が出勤できるような体制を取っている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	0	0	1階と2階に訓練室があるため、お子様の状況に合わせて1階と2階の訓練室の選択をしている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	0	0	業務改善が必要な場合は、全体で会議を開きどのように業務改善するか話し合いで決めている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	保護者アンケートをとった後に、職員に周知し、保護者にはLINEにてお伝えをするようにしている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	7	実施ができていない
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	1	義務化されている内容以外の研修を実施する機会を設ける。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	教室内で療育マニュアルを作成し、それを使用し進捗を追いながら個別支援計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	3	4月から導入予定。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	小集団療育の立案は全体で集まってどんなテーマで実施するかを話し合っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	療育の内容を一人が考えるのではなく、全体で話し合って決めている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2	0	平日は友達と関わる時間を設けることが難しいため、長期休暇や祝日にイベントを開催し、設けている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	1	小集団療育前には共有時間を作り打ち合わせをしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	1	0	支援後に振り返りの時間を設けることが難しいため、翌朝振り返る時間を設けている。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	療育終了後に必ず記録を記載している	

		チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	改善目標、工夫している点など
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	7	0	0	余暇の提供がないため、今後イベントの機会を増やして預かり時間を延ばしていきたい。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	基本的に管理者が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	1	0	学校との情報共有は保護者から希望があった時のみ実施。今後増やしていきたい。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	/	/	/	該当なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	4	0	就学後もスマイルroomを利用することがほとんどのため、あまりできていない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	5	2	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	3	0	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	2	5	近隣の施設との交流がほとんどない。児童館や学童から交流を作っていけるとよい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	0	7	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	毎回保護者フィードバックを10分間実施し、今の課題を共通認識できるようしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	2	0	相談業務しかできておらず、直接関わり場を作れていないので今後作ってきたい。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	2	0	今年度は1度のみ開催。来年度中に2回は保護者会を開きたい。どんな内容で実施するかは要検討

		チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	改善目標、工夫している点など
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	2	0	公式のブログを使用することができていない。基本的には公式LINEを使用している。
	35	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	教室以外で業務をしないようにしている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	2	5	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	0	0	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	小集団療育でのみ避難訓練を実施。個別指導でも実施していきたい。
非常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	半年に1回虐待防止に関する研修を実施。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	0	0	原則身体拘束は行わない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	0	0	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	ヒヤリハットがあった場合記録を行い、朝の会で報告する。